

# RISC-V Days Tokyo 2021 Spring

## スピーカーガイド

RISC-V 協会

rev. 2021-2-4

問い合わせ先 : [yasuyuki.saito@swhwc.com](mailto:yasuyuki.saito@swhwc.com)

この度は RISC-V Days Tokyo へのスポンサーシップにご協賛いただきどうもありがとうございます。本ドキュメントでは、ご講演のリハーサルやご講演の際の接続手順など、ご講演を滞りなく実施するために必要な情報を共有いたします。事前にぜひご一読ください。

### 1. リハーサルのスケジュールリング

以下の日程でリハーサルを予定しています。リハーサルのスケジュールリング方法については、後日別途ご連絡いたします。

日程	項目	スケジュールリング方法
4/5 ~ 4/9	講演リハーサル 日程調整	TBD (後日ご連絡します)
4/12 ~ 4/16	講演リハーサル	—
4/22 ~ 23	イベント当日	—

### 2. リモート・プレゼンテーションの実施方法

スポンサーシップの種類に応じて 20~30分のトークスロットをご提供いたします。ご講演はリモートで行います。ご講演者は通常のブラウザから配信システムに接続し画像と音声を送信いただきます。配信にはプロフェッショナル・グレードの配信スタジオ・ソフトと高品質な配信で定評のある Vimeo のライブ配信サービスを利用します。講演を円滑に進めるため、2名の司会と2名のオペレーター、オーディエンスからの質問等の対応係2名、ライブ品質のモニタリング3名を配して、万全を期す計画です。

プレゼンテーションの実施方法の概要は以下のとおりです：

1. Vimeo ライブを使いライブ配信をします (規模1,000人)
2. 各講演について、モデレータ、画面音声操作、ライブQ&Aモニタ・スタッフをご提供します
3. 観客の質問を仲介します
4. モデレータが発表者をゲストとしてインバイトし、ご紹介、プレゼン、Q&A の進行をします
5. 観客はライブコメントを入れることができます。

ご参考までに、オンラインライブ・運営体制を以下に示します。

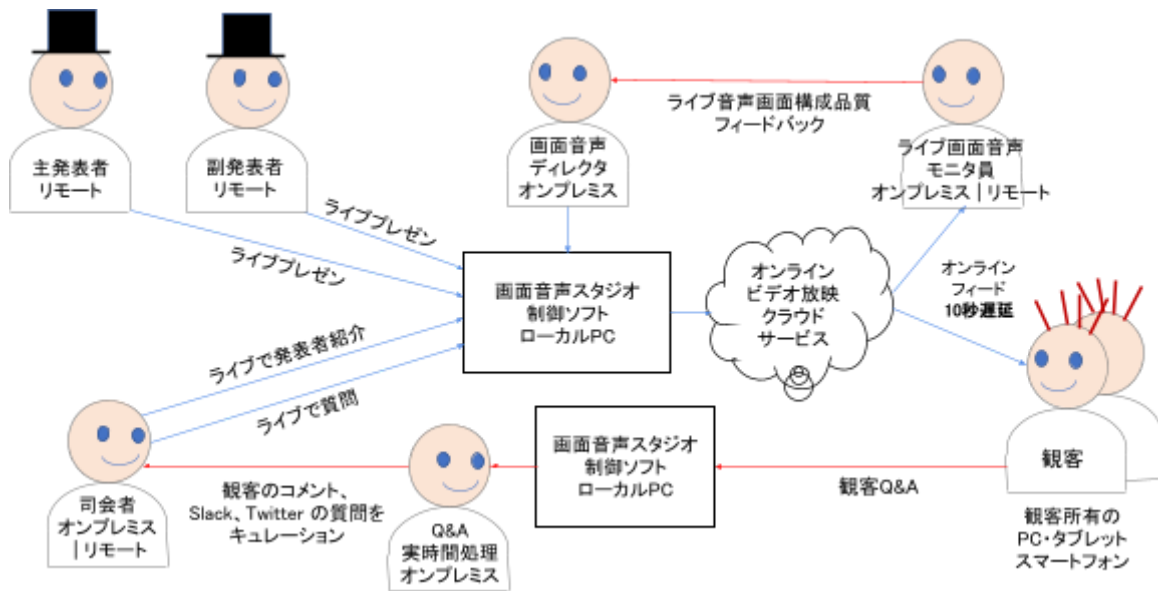


図1 オンラインライブ・運営体制

### 3. リハーサルおよび当日の接続方法

#### 3.1 事前準備と周知事項

リハーサルの前に、プログラムに記載されている内容が正しいか、今一度ご確認ください。

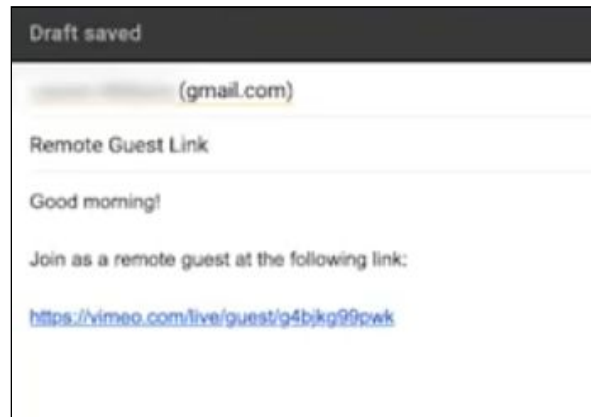
ご講演者はブラウザから配信システムに接続し画像と音声を送信いただきますが、ブラウザは、最新の Google Chrome を事前にご準備いただき、そちらを使ってください。

ハウリングを避けるため、ご講演者にはイヤフォンの着用をお願いしています。

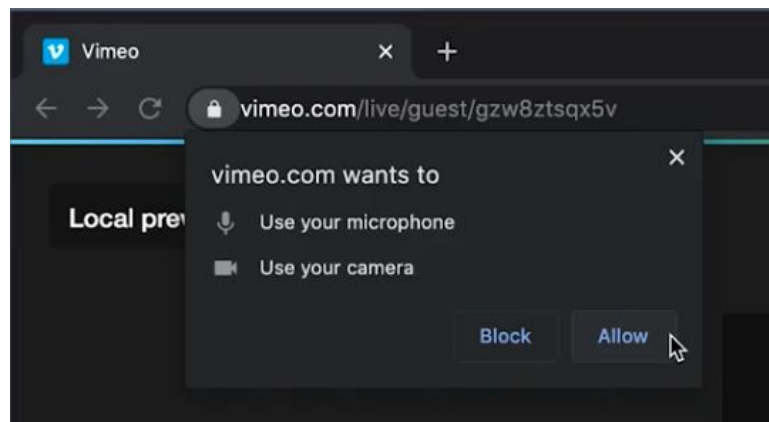
視聴者オンラインフィードは10秒くらい遅延します。ご講演者/モデレーター/Q&A担当間の会話（「Live Stream Studio」）は実時間です。

#### 3.2 接続方法の流れ

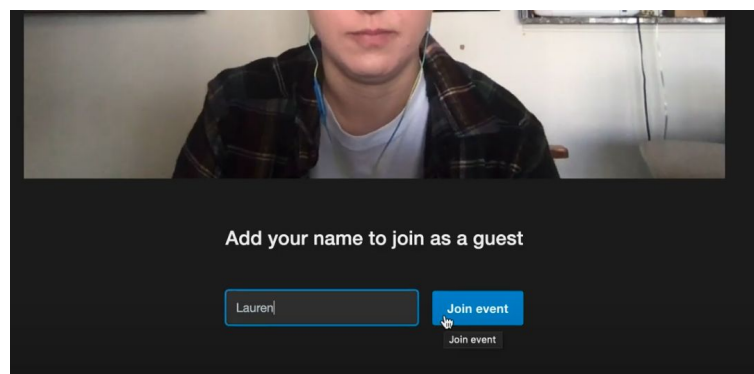
プレゼンタは「Remote Guest Link」をメールで受け取ります。



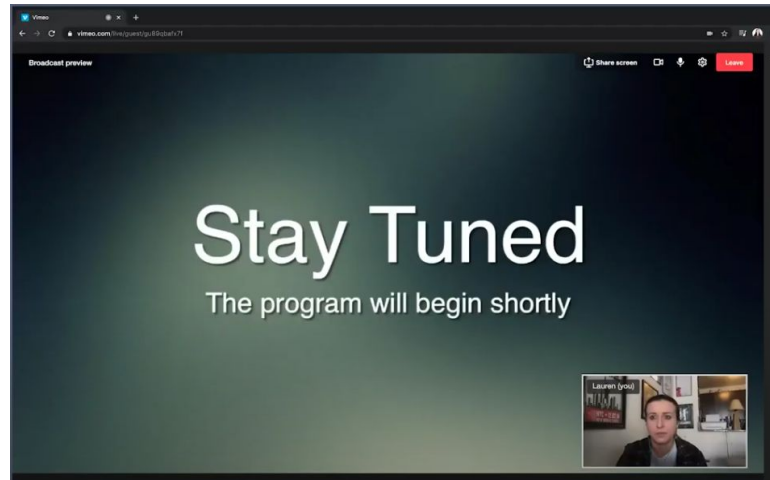
プレゼンター（Guest）は、Google Chromeブラウザでリンクを開いてください。ページが表示されます。プレゼンターは、Vimeoで使用するマイクとカメラを「許可」してください。



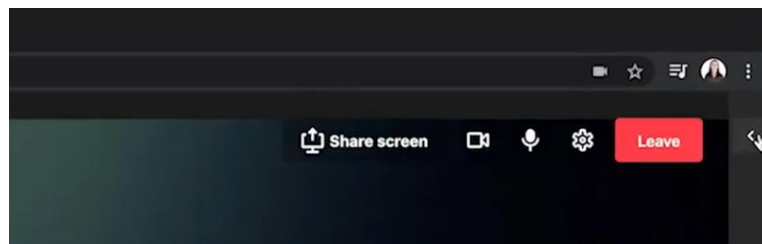
次に、プレゼンターは自分の名前を入力し「Join event」を押してください。モデレーターが「イベント参加」を承認します。



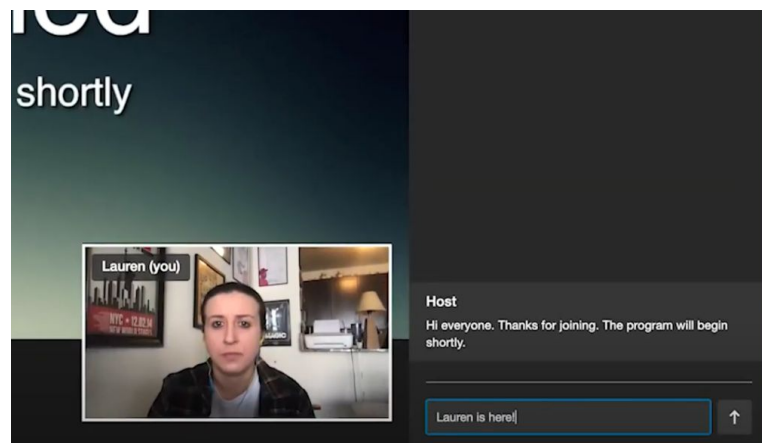
プレゼンターの参加が承認されると、次の画面が表示されます。



プレゼンターは、右上隅のチャットウィンドウを開いてチャットにアクセスできます。

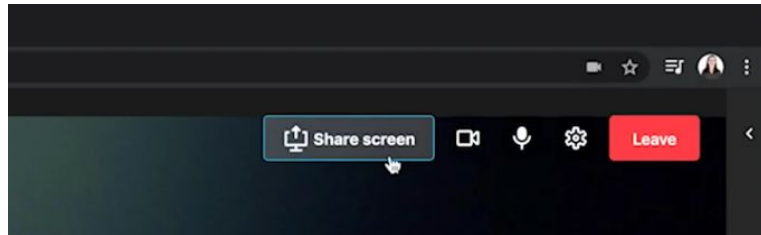


チャットウィンドウを小さな「<」で開きます。次のようになります。

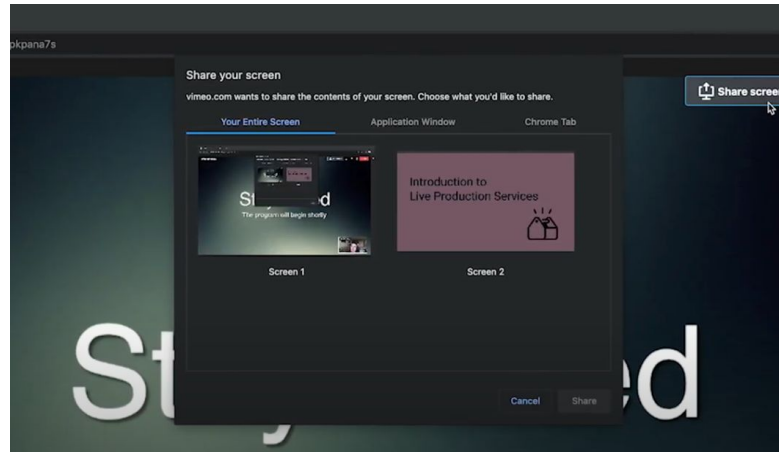


モデレーターが、最初にプレゼンターを紹介し（その時点で、モデレーターとプレゼンターの両方のビデオ/音声を表示することを計画しています）。

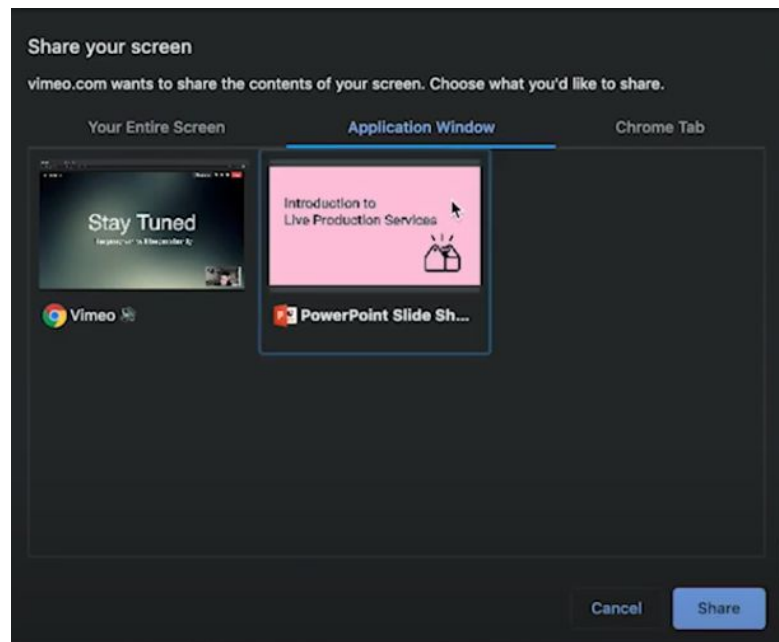
プレゼンターがスライド等を共有する際には「Share screen」ボタンを押します。



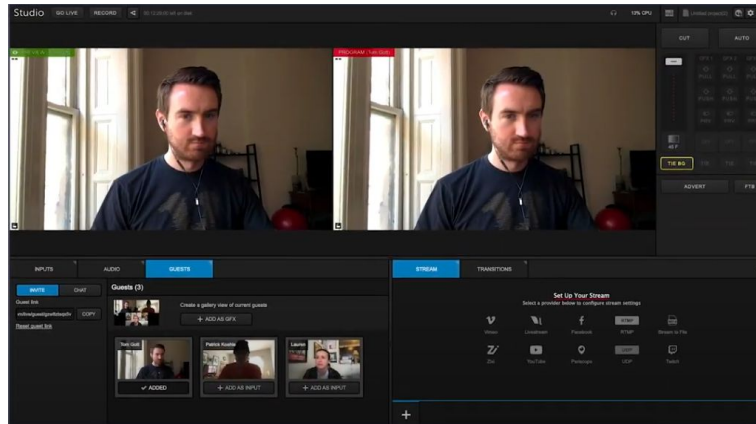
すると、プレゼンターには「Share your screen」ウィンドウが表示されます。



このウィンドウで、共有するウィンドウを選択してください。

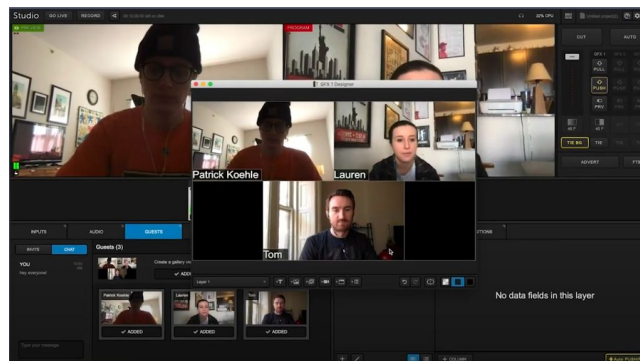


その間、モデレーターには次のウィンドウが表示されます。

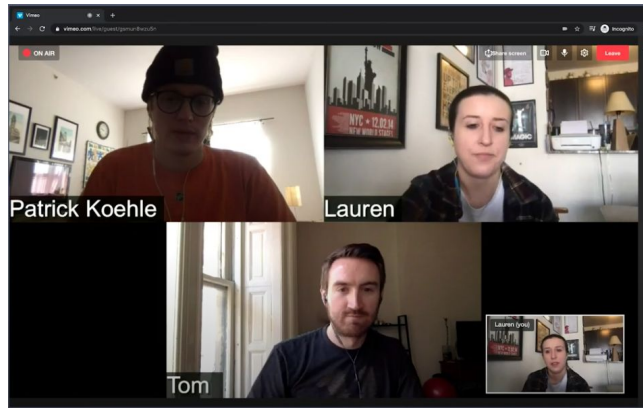


モデレーターの紹介、紹介からプレゼンターへの移行、プレゼンターの自己紹介、プレゼンの実施と、進行していきます。

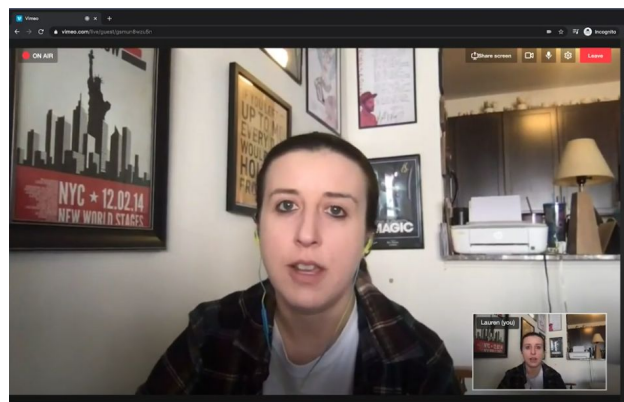
Q&Aでは、観客からシェアされた質問からモデレーターが選択し、プレゼンタに質問します。ここでは、プレゼンタとモデレータとの間でやりとりをしながら進行していきます。なお、プレゼンテーションからQ&Aセッションへの移行は、できるだけスムーズになるようにご協力ください。プレゼンターは、Q&Aが行われている間、スクリーンシェアをオフにしてください。画面シェアは必要に応じてプレゼンタがします。なおQ&Aセッションでは、すべてのプレゼンターとモデレーター全員を画面に表示する予定です。



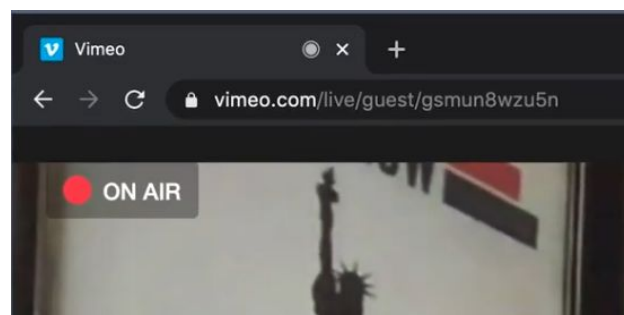
できる限りプレゼンタ、モデレータの両方の顔が見えるように配慮しながら進めます。



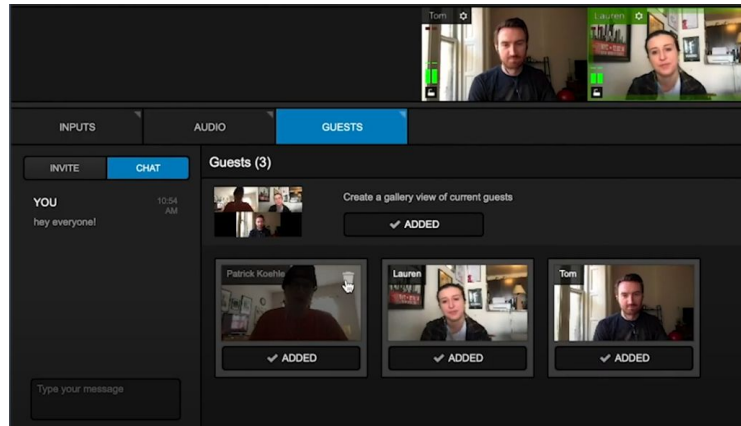
プレゼンターが回答中には、モデレーターは、画面をプレゼンターに切り替えます。



ご自分の画像が配信中かは、左上隅にオンエアインジケータで確認できます。



最後に、Q&Aを含めプレゼンのすべてが終了すると、モデレーターはボタンを押してプレゼンターを削除し、プレゼンターにプログラムが終了したことが通知されます。



### 3.3 Q&Aに関する詳細

- ① **Q&A時のスクリーンシェア**： プレゼンタはプレゼンが終わった後、スクリーンシェアをオフにしてください。画面音声制御担当は、プレゼンが終わり Q&A が始まったことを明確にするために、プレゼンタ、モデレータ、Q&A担当の顔をGuestとして観客にお見せします。この時点で、全員で会話できるようになります。
- ② **Vimeoオンラインコメント質問**： プレゼンテーションに対して、観客はVimeoのオンラインのコメント機能を使え、これを用いて質問を受け付けます。Vimeoコメントでの質問は、スタッフの Q&A 担当が拾いますので、プレゼンターは気にする必要はありません。
- ③ **プレゼンタ質問**： プレゼンタは、プレゼンタとしてして欲しい質問を事前に準備しておいてください。観客からの質問を待っている間に使わせていただく場合があります。
- ④ **Twitter質問**： それぞれのプレゼンに対して質問用の Twitterハッシュタグを事前に指定します。このハッシュタグはウェブに掲載いたします。
- ⑤ **Slackによる質問**： RISC-V 協会の Slack内に、各プレゼンに対し専用の質問・議論チャンネルをご用意いたします。

## 4. ご留意事項

**最終プレゼン原稿**： 最終プレゼン原稿はPDF形式で事務局にご送付ください。カンファレンスのページからダウンロードできるようにします。

RISC-V Days Tokyo にご貢献いただきどうもありがとうございます。

END OF DOCUMENT